

／つくる人、つかう人、みんなが協力！

みんな

四つ葉のクローバー運動

食品ロス削減!

© 2010 熊本県くまモン



そもそも

食品ロスってなんだろう?

「食品ロス」とは、本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品のことをいいます。食品ロス問題は、もったいないというだけでなく、資源の無駄遣い、環境への負荷、深刻な食料不足等を引き起こす大きな社会問題。そのため、食品ロス削減は、「持続可能な開発目標(SDGs)」にも位置付けられ、国際的にも重要な課題となっています。



12

つくる責任
つかう責任

つくる責任
つかう責任



持続可能な生産消費
形態を確保する

熊本県の食品ロスの量はどのくらい?

令和3年度の熊本県の食品ロス発生量は、年間約53千トンと推計されています。これを県民一人あたりに換算すると、年間約30kg、一人1日あたり約83g(小さなおにぎり約1個分)の食品ロスが発生しています。



食品ロスはどこから発生しているの?

熊本県の食品ロスは、家庭から32千トン、事業者から21千トン排出されており、食品ロスの約6割は家庭から発生しています。

そこで

熊本県では...

令和4年3月に「熊本県食品ロス削減推進計画」を策定し
日常生活で取り組める
食品ロス削減につながる4つの行動を

食品ロス削減アクション
四つ葉のクローバー運動



として推進しています

詳しくは裏面へ！

食品ロス削減アクション

四つ葉のクローバー運動

てまえどり
フードドライブ
食べきり運動
食ロスチェック

このマークが目印!

みんなで

できることから始めよう!

本来食べられるのに捨てられてしまう… そんな食品ロスを無くすために、ちょっとしたきっかけと心がけで、誰でも今から始められることがあります。

いますぐできる4つのアクション!

行動
1

てまえどり

買ってからすぐに食べるものは、商品棚の「手前」から選ぶようにしましょう!

消費期限や賞味期限切れによる食品ロスを減らすことに繋がります。

自分のライフスタイルに合わせて無理せず



出典:消費者庁HPより

行動
2

食べきり運動

外出時も、食べきれる量を注文し、残さず食べるように心がけよう!

「30(さんまる)・10(いちまる)運動」などにより、食べ残しによる食品ロスを減らしましょう。

最後の一口を残さない! 5gの削減

3010
運動

会食や宴会時

「最初の30分」「最後の10分」席に座って食事を楽しみましょう



利用
しよう

登録
しよう

詳しくはこちら

食品ロスの削減に取り組む九州食べきり協力店



行動
3

フードドライブ

家庭に眠っている食品を支援団体などに提供しよう!

食品ロスを減らすだけでなく、提供された食材が支援を必要とする方々の役に立ちます。

フードドライブとは、家庭で眠っている食品を集めて、支援団体に寄付する活動のことで、食品の有効活用をすすめます。

賞味期限が十分などの条件があります



詳しくはこちら



熊本県消費生活課ホームページ▶

行動
4

食ロスチェック

自分はどうだろう?? 自宅の食品ロスをチェックしよう!

「いつ」「何を」「どれくらい」「どんな理由で」捨てたかチェックして見直しましょう。



1週間に1回冷蔵庫のお片付けを!

詳しくはこちら



消費者庁ホームページ 家庭での食品ロスを減らすために